

組織情報



No.903

2026年7月3日
JR東海ユニオン



「第35回定期大会」開催！

「UNION FUTURE ⇒2027」の総仕上げへ
安全の原点に立ち 組織の変化を強化につなげ
将来にわたる組合員・家族の幸せを実現しよう！



7月3日、中央本部は豊橋の地において、総勢約 260 名の仲間の結集のもと第 35 回定期大会を開催した。

冒頭、鎌田中央執行委員長は、『社会や世の中、働き方や価値観が変われば、組合員のニーズも多様化していく。その変化に向き合い、組合員と対話を重ね、さらなる組織強化につなげること、そして多様な組合員の声を、一つの大きな力に変え、共感から実感できる変化を生み出し、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向け突き進んでいこう』と力強く呼びかけた。

「UNION FUTURE ⇒2027」に基づく運動も最終盤を迎えた。9年目の運動をスタートさせる中、これまで先達が築き上げ、強化し続けてきた「ユニオン運動」をより一層磨き上げながらも、運動をより進化させるために私たち自身も変化することを志向したうえで、全機関が「みんなでアクション！」を合言葉に、3つのアクションを柱に据えた運動を全員参加で力強く推進することを基調とした運動方針を提起した。その後、23名の代議員・特別代議員から、運動方針を補強する力強い発言を受け、執行部からの答弁ならびに相良書記長の総括答弁を経て、すべての議案が承認された。

私たちは、不確実性がさらに高まる社会・時代を生き抜いていかねばならない。中央本部は、この転換期においても、責任組合としての矜持を胸に、労働組合としての基本的な営みに汗を流しつつ、変化をも志向し、「将来にわたる会社の発展と組合員・家族の幸せ実現」に向け、更なる組織の強化に邁進していく。

なお、長年にわたりユニオン運動を支え、組織強化に尽力された早川隆志特別執行委員は、人事異動の関係で6月末を以て退任となった。早川氏のこれまでの貢献に対し、ここに感謝の意を表する。

